▶指導員（中央）から説明をうける来場者

◀稲を刈る児童

果樹試験場参観デー

８月29日、興野々の果樹試験場鬼北分場で参観デーが開催されました。当日はユズ・クリの剪定講座や鳥獣害防止対策施設の展示があり、農業関係者などが会場を訪れ、熱心に見学をしていました。

好藤小児童が稲刈り

８月10日、好藤小学校下の田で好藤小学校児童による稲刈り体験がありました。参加した児童らは、老人クラブの会員から鎌の使い方などの説明を受けた後、上級生から順番にびっしりと実った稲を手に取り上手に刈っていきました。

▶小学生児童による取り組み

◀会場を盛り上げたダンス

六地蔵奉納相撲大会

８月24日、日吉武左衛門広場で六地蔵奉納相撲大会があり、町内外から多数のチームが参加しました。大会では、小学校対抗戦、分館対抗戦、市町対抗戦があり、それぞれの部門で迫力のある取り組みが行われ、観客から盛んに声援が送られていました。

親と子の水泳大会

９月２日、好藤小学校で親と子の水泳大会が行われ、児童やＰＴＡ会員らが参加しました。各種目で親子対決など熱戦が繰り広げられたほか、教師と保護者による華麗な水中ダンスが披露され、会場を盛り上げました。

▲左から、林佳穂里さん、二宮舞子さん、菊澤里佳子さん、上砂明実さん、伊野美里さん、市山可蓮さん

中学生６人がオーストラリアへ

鬼北町では、平成５年に故山口恒則氏から受けた寄付金を基金として「鬼北町人材育成ふるさと基金海外研修事業」を行っています。この事業は、町内の青少年を海外に派遣し、国際的な視野を広めるとともに、各分野にわたり社会的に有為な人材を育成することを目的として行われているものです。今年は広見中学校と日吉中学校の生徒６人が参加し、オーストラリアのブリズベンに10日間滞在し、語学研修や文化交流を行いました。

参加者の研修報告は次号に掲載する予定です。